

交通空白地域解消調査支援業務公募型プロポーザル 質問回答書

番号	質問事項	回答
1	町民アンケート調査（1,000通）に関する事項 ①調査手法の指定はあるか。 ②調査の範囲はどこまでか。 ③上記全工程は見積に含めるか。 ④1000通は町での無作為選定を想定しているか。 ⑤1000通は、1000世帯に送付するのか。また、1000通の理由は。 ⑥過去調査の元データは提供されるか。	①手法の指定はありません。 ②対象者抽出を除く配布（郵送）、回収、集計、報告書作成等のすべての業務を範囲とします。 ③上記全行程を見積額に含めてください。 ④1000通の対象者抽出は町による無作為抽出を想定しています。 ⑤1000世帯への送付を想定しています。過去実績の30～40％の回収率から、95％信頼水準・誤差±5％で350～400件の回答を得るために「1000通」としました。 ⑥過去の回答データはエクセル形式にて提供が可能です。
2	移動実態調査（タクシー車両5台）に関する事項 ①調査手法の指定はあるか。 ②調査対象となるタクシー事業の範囲は。 ③調査対象は事業者の運行記録か、利用者調査か。	①手法の指定はありません。参加者が最適と判断する方法で提案してください。 ②対象としては一般乗用タクシー5台を想定していますが、福祉タクシーやらくらくタクシーなどを含めることが最適であると判断される場合には、その方法を提案してください。 ③利用者ニーズの把握を目的としているため、利用者調査を想定しています。
3	基礎データ提供に関する事項 ・過去の調査結果や路線バス乗降実績など、基礎データは提供されるか。提供される場合、提供形式は。	白子町地域公共交通計画策定時の元データ及び調査結果データを、Excel、word形式等で提供します。
4	関係機関との意見交換・説明会に関する事項 ・合意形成の対象範囲は町内全域か、特定地域か？	合意形成の対象となるのは、公共交通事業者やヒアリングを実施した団体等の関係機関となります。 本項目「（４）地域内合意形成支援」は、「仕様書４、業務の内容（３）事業方針案の検討」で検討された方針案や交通施策案について、公共交通事業者等の関係機関と合意形成を図ったうえで、協議会に諮ることを想定しているためです。
5	5. 提出書類・部数・押印に関する事項 ①会社パンフレット及び代表的成果品の正本、副本部数は、正本1部・副本7部が必要か。必要な場合、副本が8部での提出は可能か。 ②「※代表的な成果品を提出すること」との記載があるが、実績のある案件について、成果品ではなく契約書等での対応が可能か。 ③業務実績書に添付する代表的な成果品は、業務実績書に記入した5件のうちの1件について添付するとの理解で良いか。 ④参加申込書・企画提案書・見積書の正本に押印は必要か。	①正本1部・副本7部が必須ですが、成果品に限り副本8部を可能とします。 ②契約書は業務内容及び業務結果の把握が難しいため、不可とします。 ③お見込みのとおりです。 ④正本には押印が必要です。副本は不要です。
6	その他留意事項 ①モニター接続ケーブルはHDMIか？ ②「（１）個人情報の取扱い」において「プライバシーマーク認証を受けた体制を有すること」とあるが、本事業の参加資格要件としては、プライバシーマークの保有は求められていないと認識しております。 この場合、弊社自体はプライバシーマークを保有しておらず、グループ会社が保有しており、当該グループ会社に業務委託する形で対応することは問題ないか。	①モニター側の接続は、HDMIです。 ②参加資格要件に該当しないため、参加に問題ありません。ただし、個人情報の取扱いについては、安全性を担保のうえ、仕様書を遵守して業務を遂行するものとしてご提案ください。